

□ 要請番号 (JL00622A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
インドネシア	G102 環境教育		個別	新規	2年	・ 2022/4 ・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

環境林業省

2) 配属機関名 (日本語)

西ジャワ州バンドン市環境局

3) 任地 (西ジャワ州バンドン市) JICA事務所の所在地 (ジャカルタ首都特別州)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (鉄道+車で 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は西ジャワ州の州都バンドン市の環境局。市の環境行政全般を担う機関であり、市内での環境関連事業の調整・実施、廃棄物管理、公害防止対策の実施、関係機関の環境への取組に対するモニタリング・評価等を実施している。4部署を有し、職員数64名の規模。バンドン市は環境に対する取り組みが比較的進んでいる都市であり、2017年から2020年までJICA草の根技術協力事業により神奈川県川崎市の支援を得て「バンドン市における持続可能な資源循環型社会の構築に向けた廃棄物管理支援プロジェクト」が実施された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

バンドン市では、家庭から排出されるごみを無くす0ゴミ運動事業など、環境保全に係る先進的な取組を進めている。一方で1万6千㎡に及ぶ広大な面積と270万人近い人口を抱える大都市の環境保全事業を、限られたスタッフで実行する必要がある。また、取り組んでいる活動もモデル地域に限定されることが多く、これをいかに普及拡大させていくかが課題。そのためには市民の環境に対する意識を変えていくことが重要と考えており、環境教育に長期的な視点で取り組む意向がある。特に、子供達に対する環境教育をしっかりと実施していくことが最も効果的と考えており、環境林業省による環境保全への取組が優秀な学校を表彰するADIWIYATAプログラムの一層の推進も課題である。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 市内の学校を巡回し、児童・生徒や教員に対して各種環境教育を実施する。
- 地域住民に対する環境教育の実施と環境保全活動への取組をサポートする。
- ごみの分別、コンポスト等学校現場や地域における環境保全への取組をサポートする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンポスター、PC、プリンター、コピー機

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

大気・土壌・多様性保全課長、30代男性、大卒
その他環境教育関連スタッフ11名

活動対象者:

巡回先学校児童・生徒・教師、地域住民

5) 活動使用言語

インドネシア語

6) 生活使用言語

インドネシア語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚とのバランス

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：単独での活動も見込まれるため

[汎用経験]：

- ・環境関連活動の経験や知識
- ・コンポスト、一般家庭ゴミ等の啓発活動経験

[参考情報]：

- ・環境に関わる経験1年以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（22～33℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

インドネシア側の査証手続きの都合により、他国の同隊次より赴任時期が1～2か月程度遅れます。自衛隊勤務経験者及び海外における軍歴保持者には査証が発行されないため、本案件には応募いただくことができません。